

令和 7 年度単元内自由進度学習から考える
「子どもを主語にした個別最適な学び」セミナー 実施要項

1 目 的

学習指導要領では、これからの学校教育に、一人一人の児童生徒が自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となることができるようにすることなどを求めている。主体的・対話的で深い学びを実現するために、「「令和の日本型学校教育」の構築を目指して～すべての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現」（答申）（中教審第 228 号）において、個別最適な学びと協働的な学びの一体的充実が掲げられた。そこでは、児童生徒が「学習の目標や教材について理解し、計画を立て、見通しをもって学習し、その過程や達成状況进行评估して次につなげる」ことや、教師が「学習の進め方（学習計画、学習方法、自己評価等）を自ら調整する力を身に付けさせることを一つの柱として行う」ことの可能性が指摘されると共に「多様な学習の進め方を実践できる環境を整えること」の重要性が指摘されている。

これらのことを実現していく一つの方法として「単元内自由進度学習」を取り上げ、子どもを主語にした個別最適な学びの在り方の理解と実践意欲の向上を目指す。

2 主 催 独立行政法人教職員支援機構

3 期 日

(1) 聴講コース

回	内容及び日時
第 1 回	令和 7 年 4 月 26 日（土）13:00～16:30 「子どもを主語にした学びを目指して」 ・実践発表（泉南市立一丘小学校、神戸市立長田中学校） ・講義
第 2 回	令和 7 年 12 月 20 日（土）13:00～16:30 「多様な教育機会の保障を目指す学校と伴走者」 ・実践発表（未定） ・講義

(2) 実践コース

回	内容及び日時
第 1 回	令和 7 年 7 月 22 日（火）13:00～16:30 「その子の成長やつまずき、悩みに共に浸り その子が自らの有能さに気付ける学びを目指して」 ・講義 ・演習（「A 単元作成」、「B 実践交流」に分かれる）

4 参加者

(1) 対象 教職員及び教育行政関係者のうち参加を希望する者

(2) 定員

聴講コース参加・・・制限なし

実践コース参加・・・240名（A単元作成120名程度、B実践交流120名程度）

※「実践コース」の参加者は、「A単元作成」、「B実践交流」のどちらか一方を選択して参加する。

- ・「A単元作成」を選ぶ場合は、予め作成したい単元を選定し、単元構想に必要な資料（該当の学習指導要領解説編や教科書、作成中の学習ガイドや学習指導案等）を用意しておくこと。
- ・「B実践交流」を選ぶ場合は、自身の実践をグループで交流するため、実践した単元内自由進捗学習の記録（単元ガイドや学習環境の写真や実践記録等）を用意しておくこと。

5 実施方法

聴講コース：Youtube Live

実践コース：Web 会議サービスを用いた同時双方向通信によるリアルタイム・オンライン研修
「Zoom ミーティング」（(株)Zoom ビデオコミュニケーションズ）

6 申込方法

(1) 参加費 無料

(2) 参加申込

当機構ホームページより申し込むこと。

<https://www.nits.go.jp/training/seminar/018.html>

【聴講コース申込期間】

第1回：令和7年4月1日(火)～令和7年4月23日(水)

第2回：令和7年7月22日(火)～令和7年12月12日(金)

※第1回に参加された方は第2回の申込は不要です。

第1回申込時にご登録いただいた連絡先へ第2回の案内を送付します。

【実践コース申込期間】

第1回：令和7年5月1日(木)～定員に達し次第締切

(3) 参加方法等について

申込時にご登録いただいたメールアドレスに参加方法等をご案内する。

(4) 欠席連絡について

聴講コース：遅刻・早退・欠席等の連絡は不要。

実践コース：遅刻・早退・欠席等をする場合は、kobetsu@ml.nits.go.jpまで連絡してください。

7 日 程 表

(1) 聴講コース 令和7年4月26日(土) 13:00～16:30

参加者事前配信講義

- ①「子どもを主語にした学びという視点からもう一度学校教育を見つめ直してみる」奈須正裕
- ②「单元内自由進度学習の実践と実践者の発想」佐野亮子
- ③「泉南市立一丘小学校と神戸市立長田中学校の実践の魅力」(仮題) 藤本勇二

13:00～13:20	イントロダクション「子どもを主語にした学びを目指して」
13:20～14:30	【講義】「单元内自由進度学習の実際」 泉南市立一丘小学校 神戸市立長田中学校 コーディネーター：教職員支援機構
14:30～14:40	チャットへの質問の書き込み 「個別最適な学びを実践する上で考えたいこと」
14:40～15:10	休憩
15:10～16:15	チャットを基にしたフリーディスカッション 奈須正裕、佐野亮子 泉南市立一丘小学校教諭、神戸市立長田中学校教諭 コーディネーター：教職員支援機構
16:15～16:30	リフレクション・クロージング

(2) 聴講コース 令和7年12月20日(土) 13:00～16:30

13:00～13:20	イントロダクション「多様な教育機会の保障を目指す学校と伴走者」
13:20～14:30	【講義】「单元内自由進度学習の実際」 実践校：調整中
14:30～14:40	チャットへの質問の書き込み 「多様な教育機会の保障を目指す学校と伴走者」
14:40～15:10	休憩
15:10～16:15	チャットを基にしたフリーディスカッション 奈須正裕、佐野亮子 実践校：調整中 コーディネーター：教職員支援機構
16:15～16:30	リフレクション・クロージング

(3) 実践コース 令和7年7月22日(火)13:00～16:30 (12:30 受付開始)

12:30～13:00	受付
13:00～13:20	イントロダクション 「その子の成長やつまずき、悩みに共に浸り、 その子が自らの有能さに気付ける学びを目指して」
13:20～13:50	講義 「実践を計画したり、振り返ったりする上で私が大切にしたいこと」
13:20～16:30	A、Bの2コースから事前選択 【A 単元作成】「単元内自由進捗学習の計画を作ってみよう」 コーディネーター 藤本勇二 【B 実践交流】「単元内自由進捗学習の実践を語り合おう」 コーディネーター 伏木久始
16:15～16:30	クロージング